

坂井 えつ子 Vol.28



の つながる 小金井通信

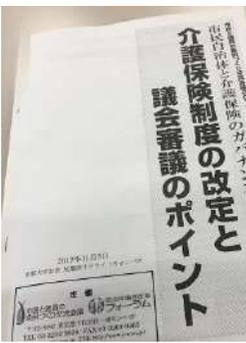


緑・市民自治こがねい会派ニュース

2017年第4回定例会 お知らせ号

11月5日 勉強会 介護保険の改定と議会審議のポイント

被保険者のうち、介護保険給付を受けている人はおよそ8%。福祉ではなく保険制度なのですが、介護サービスを使わず保険料を負担している92%の被保険者には理解しづらい制度となっている。



自治体が負担と給付のバランスをどう考え、施策をおこなうのか、議論が必要です。



11月17日 DET 障害平等研修 (DET:Disability Equality Training)

障がいのある方がファシリテーターとなって進めるワークショップ形式。知識を得るのではなく考えていく研修で、「障がいとはなにか?」「差別とはなにか?」を掘りさげていきました。昨年施行された障害者差別解消法第五条には研修の実施が明記されています。まずは、小金井市役所や市議会で同様の研修を行い、理解を深めていきたいです。



11月16日 市民と市長の座談会 傍聴しました

“対話”を基本姿勢に掲げる西岡市長。ご自身の言葉で誠実に対応されていたと思います。終了後、「発言できなかった」という参加者の声を複数聞きましたので、今後開催の際には、進行にお気遣いいただきたいところ。市長就任から2年間で4回開催とは、ずいぶん控えめです。“対話”を重んじるのでしたらもっと頻繁に開催を。

お知らせ

9 回目

坂井えつ子の 議会ホーク&意見交換会

日時：12月27日(水) 19時半～21時半
場所：上之原会館集会室A (本町5-6-19)
主催：緑・市民自治こがねい

12月議会のほか、市政の気になる話題についてご意見きかせてください。

事前申込み不要。途中入退室も自由。
初めての方も、歓迎です。お気軽に!

“はけ”と野川をこわす都施行の都市計画道路 市民や市議会の声を、しっかり聞いて対応を!



11月17日 都主催“意見交換会” 目的を巡り平行線のまま終了。

事業化にあたって環境や景観への配慮について意見を聞くため開催
東京都
事業の見直しを含めた意見交換を 参加者



市長は、昨年9月から「**地元への配慮を欠いた事業着手を両路線とも希望するものではない**」と一貫。

傍聴は当日ようやく認められました。結局、都が用意した資料は説明されず閉会。今後の意見交換会のあり方について都の持ち帰りに。

意見交換会の目的が一致しなかった。計画の是非を問う場が必要と考えるが市長意思は?

都と市民が向き合う機会がもたれた。それについて市が、こうあるべきというべきかどうか。都は意見交換会で多様な意見を聞くというスタンスにあると考える。

11/22 建設環境委員会

都市計画課長

地元への配慮とは?

景観や環境への配慮。地元の理解。

都市計画課長

地元へ配慮しながら進めるのか? 配慮して止めるのか?

都市計画課長

市民や市議会の声は重く受け止めているが、市の意思は、**都市計画マスタープラン**に則る。

都市計画マスタープランには…
3・4・1 1号線は、(中略)東京都に対して整備推進を要望するなど、**道路整備を計画的に進めます**。とあります。

ひとことニュース：坂井の議員生活、12月14日で3年目に入ります。

<坂井えつ子 プロフィール>
●1980年大阪生まれ。緑町に転入、現在は桜町在住。緑小、緑中、小金井北高、日本大学法学部卒業 ●日本福祉教育専門学校入学 ●2015年市議補選で初当選 ●2017年再選。建設環境委員会、行財政改革推進調査特別委員会(副委員長)、広報協議会委員 ●三多摩上下水及び道路建設促進協議会 第3委員会(道路)、小金井市土地開発公社評議員会 ●市民自治こがねい、全国フェミニスト議員連盟、緑の党、市民自治をめざす三多摩議員ネットワークなどに参加。

お問合せ・ご相談
お気軽に

坂井えつ子 連絡先
中町4-17-11-1F
TEL：090-1796-7652
Mail：info@sakaietsuko.com

坂井えつ子 検索

どうあるべき? 小金井市の態度

計画案が出されて2年あまり、市民や市議会は東京都に計画の見直しを求め続けてきました。**地元の理解は得られていません**。意見交換会を“見守ってほしい”とする市長は、当事者性が薄いように感じます。市民の意見を受け止め、市長の意思を示すべき局面ではないでしょうか。

はげと野川をこわす道路はいるかな?

1 女性センターを整備しよう

第5次男女共同参画行動計画やしあわせプランに記載ある男女平等推進センターの整備について検討状況を問う

- (1) 現在の検討状況は
- (2) 市民主体で導入機能の整理を
- (3) 今後のスケジュールは

2 車いす使用の子どもと学校

多様な子どもが共に学べる環境整備が望まれる学校。車いす使用の児童生徒に、個々に応じた適切な配慮はされているのか

- (1) 普通の学校生活は？
- (2) 緊急時の体制は整っているのか

3 障がい者差別解消条例 より丁寧に進めよう

11月17日の自立支援協議会に提示される予定だった条例案は示されず。今後のスケジュールへの影響は？今年度中の策定を第一として進めるべきではないと考えます。

- (1) 庁内検討に時間を要す理由は？
- (2) 今後のスケジュールは？

12/12 放置自転車撤去料値上げ条例案

建設環境委員会

1,000円UP

自転車	原付
1,500円	3,000円
2,500円	4,000円

多摩26市で比べると撤去料が低めの小金井市。撤去に要する費用も鑑みでの値上げ条例。

生産緑地、規模の定めを変える条例案

生産緑地面積の下限を、自治体が条例で定められるように。現行の500㎡を300㎡に変更するための条例案。

12/13 旧福祉会館の土地 地上権合意解除の議案が出る？

総務企画委員会

旧福祉会館は解体工事中です。その土地は、民間から借り受けていますが、解体工事が終了したら所有者に返す方向性が出されています。その手続きである「地上権設定契約合意解除」に関する議案が出る見込み。9月議会では、調整つかず議案が取り下げられた経緯があるので、この間の調整含め、議案が出るか否か、注目しています。

12/14 一般会計補正予算案は11億2675万8千円

予算特別委員会

気になる予算

市制施行60周年事業の一環
市歌選定に要する経費
29万5千円

生活保護扶助に要する経費
1億9893万1千円

29万5千円は、選定委員会報酬等。市歌制定支援委託料は、別途404万2千円が次年度以降予算に組まれます。

受給者数増。高齢者世帯が増えている。

12/18 福祉総合相談窓口、公民館に注目

庁舎福祉会館特別委員会

福祉会館建設は、市民検討委員会を経て現在パブリックコメントが始まっています。小金井市が福祉会館内に置くとしている福祉総合窓口を、委員会では庁舎内に置くべきとの意見が多く出ています。議論に注目。

12月はパブコメを出そう！

2004年施行の「市民参加条例」に定めのある「パブリックコメント」。施策の策定段階で市民が意見を提言できる貴重な制度です。

- ▶ 11/22～12/21 (仮称) 小金井市新福祉会館建設基本計画 (案)
- ▶ 11/24～12/24 (仮称) 第2期小金井市保健福祉総合計画 (素案)
- ▶ 【予定】 12/15～2018/1/14 清掃関連施設整備基本計画 (案)

12/1、4	5～8	11	12	13	14	15	18	19	20	21	22
本会議	本会議 (一般質問)	厚生文教委員会	建設環境委員会	総務企画委員会	予算特別委員会	議会運営委員会	庁舎及び福祉会館建設等調査特別委員会	行財政改革推進調査特別委員会	休会 (予備日)	休会 (整理日)	本会議

※ 基本10時開会。本会議は全議員が出席。委員会は所属する議員が出席。坂井担当委員会は、12日と19日。傍聴はどなたでも。Youtube中継もご活用ください。